



Attractive City Fukuoka Awards 2026

～World No.1 Fukuoka, Japan～

まちの誇りを、みんなで讃える日

イベント概要

日時

12月8日（火）

18:00～19:50（開場17:30）

場所

福岡トヨタホール「スカラエスパシオ」

主催

福岡商工会議所 魅力あるまちづくり委員会

会費

10,000円／お一人様（税込・10％）

申込

11月27日（金）17時まで
専用ページからお申込み・お支払いください



本アワードは、いま、まちで起きている“誇るべき出来事”に光をあて、その価値をみんなで共有して讃えるセレモニー&レセプションパーティーです。

このまちを「**もっと好きになる日**」。

このまちの未来に「**ワクワクできる日**」。

そして、福岡という都市をもっと面白く、もっと高らかに語れるようになる日です。都市のブランドは、遠くの誰かが決めるものではない。私たちの誇りが、私たちのまちの価値になる。誇れるまちには、未来がある。

Attractive City Fukuoka Awards 福岡の誇りを、みんなで讃える一日を。

皆さまのお越しをお待ちしてます。

プログラム

17:30～ ● **ドアオープン・交流**

18:00～ ● **オープニングアクト**

出演：木林 正典（歌舞伎舞台絵師・画家）
杉田 曠機（書道家）
太閤 壱（和太鼓人）

18:30～ ● **表彰式**

- ・主催者挨拶
- ・受賞者発表
- ・受賞者取組み発表

18:55～ ● **参加者交流パーティー**

19:50 ● **閉 会**



（参考）2024年表彰式写真



（参考）2025年表彰式写真

オープニングアクト

ー 福 博 の 鼓 動 ー

1600年12月、黒田家が筑前（現在の福岡県北西部）の地に入りました。那珂川の西には武士のまち・福岡。東には商人のまち・博多。川を挟んで並び立った二つのまちは、双子の都市として共に栄え、今日の福岡の礎となりました。この輝きは、どのような歴史と思いの上に立っているのか。人を活かし、共に栄える。黒田如水に学ぶその心を、ご来場の皆さまと分かち合います。

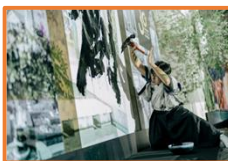
祭りと芸を育んだ商人のまち・博多の華やぎを、歌舞伎絵の一筆に。新しい街を築いた武士の力強さを、書の一文字に。二つのまちを結ぶ那珂川の鼓動を、和太鼓の一打に。

武士と商人、それぞれの担い手が増え合ってきたから、今の福岡がある。その担い手は、今日の受賞者であり、ここに集う皆さまです。



きばやし まさのり
木林 正典（歌舞伎舞台絵師・画家）

博多座の舞台美術を手掛ける制作会社に所属。並行してライブペイントを展開し、個展開催や大名ガーデンシティ内の壁画を手掛けるなど、抽象表現をはじめ独自制作を深化。



すぎた こうき
杉田 曠機（書道家）

ヒルトンやヴァンクリーフ&アーペルへの作品収蔵、G20での書道パフォーマンス、米国の文化交流拠点での展示、大手企業などの広告ビジュアル制作や作品制作を手がけ、国内外で幅広く活動。



たいこう いち
太閤 壱（和太鼓人）

和太鼓と共に全国の城を巡り、博多に日本文化体験空間「博多福籠」を設立。演奏体験を通じて伝統精神を発信し、国や文化を越えた相互理解を深める架け橋として活動中。

